

平成 27 年第 10 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 27 年 10 月 26 日（月） 13 時 00 分
2. 閉会日時 同 日 14 時 20 分
3. 開催場所 加西市役所 1 階多目的ホール
4. 出席者 教 育 長 高 橋 晴 彦
委 員 荒 木 貴 子
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
委 員 多 田 久 子

5. 上記出席者及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名
教育次長 小 林 剛
市参事（子育て未来政策担当） 前 田 政 則
教育総務課長 中 倉 建 男
学校教育課長 柿 本 博 司
こども未来課長 伊 藤 勝
生涯学習課長 森 幸 三
図書館長 上 坂 寿 人
総合教育センター所長 安 富 均
生涯学習課主幹 永 井 信 弘
教育総務課総務係長 伊 藤 陽 子

6. 付議事項

議案第 5 2 号 加西市立小学校、中学校及び特別支援学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 5 2 号 加西市立小学校、中学校及び特別支援学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

教育総務課長より、加西市立小学校、中学校及び特別支援学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について説明する。

加西市立西在田小学校は、改築による耐震化工事を行うにあたり、隣接した敷地に建設したため、その敷地の地番に改正することについて、委員会の議決を求めるものである。

地番は、「80 番地」から「47 番地の 1」に改めると説明する。

教育委員より、現在の小学 6 年生が、新校舎を使用できる工程であるのかとの質問があり、教育総務課長より、新校舎は平成 28 年 2 月に完成し、3 月上旬に行政検査を済ませた後、3 月の卒業式までに小学 6 年生が使用できるように工事を進めていると回答する。

9. 議決事項

議案第 5 2 号 加西市立小学校、中学校及び特別支援学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

この 1 月間の主な事項について 6 項目を報告する。

1. 計画訪問、小学校体育大会、教育委員研修大会、日吉小学校学習指導研究発表会が開催された。
2. 公民館まつりが、10 月 17 日、18 日に南部公民館、10 月 24 日、25 日に善防公民館で行われた。九会のふるさと創造会議や賀茂・下里校区の子供会の参画も得るなど、例年以上の盛り上がりとなって、年々、創意工夫等がなされ、生涯学習の充実が図られていた。
3. 第 2 回目の教育振興基本計画審議会が 10 月 21 日に行われ、素案の下、審議を受けた。11 月 26 日の審議会に素案修正し、再度審議いただく予定である。
4. 校長の人事評価面談が、明日で終了となる。プロ意識、市民評価を得るためのもっと開かれた学校づくりをお願いしている。
5. 11 月 2 日に総務委員会が実施される。教育委員会に関しては、就学援助の認定基準所得額、認定率の推移についての資料要求があり、この点について審議等が行われる予定である。
6. 12 月補正予算について、大きなものは、「(仮称) 加西こども園建設」で、平成 28 年 4

月から工事を開始し、平成 29 年 4 月オープンに向けて債務負担、仮設園舎工事等の必要な措置を行うものを予定している。

(2) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、教育施設耐震化工事等進捗状況について報告する。富田小学校南校舎地震改築工事は、外構工事も終わっており竣工検査を待つ段階である。宇仁小学校渡り廊下設置工事は、最終のグラウンド整備を行っている。西在田小学校地震改築工事は、大断面集成材の建て方工事を行っている。九会小学校北校舎は補強部材を取り付けている。賀茂小学校・下里小学校北校舎耐震補強工事は、内装工事中である。天井等非構造部材落下防止対策工事の内、小学校は完成し検査も済んでいる。中学校において、加西中学校の武道場だけ大会日程に配慮し工期を遅らせていたが、現在は工事が完成している。富田小学校太陽光発電設備設置工事は完成している。北条東小学校多目的棟新築工事は、仮設工事中である。

(3) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、全国学力・学習状況調査結果について報告する。本年度に実施した全国学力・学習状況調査結果を、かさい学力向上推進委員会にて分析と考察を行った。その結果を、平成 27 年度加西っ子の学力・学習状況の報告において全国平均と比較している。加西市の子どもは、全国平均と比較し、やや高い数値を示している。生活習慣や学習習慣について、12 項目の質問内容で平成 25 年度～27 年度を比較している。平日にテレビやDVDを見る、携帯ゲームをする時間が減少している。また、予習や復習など家庭学習に取り組む時間の増加がみられた。加西市における学力向上の取組として6項目を推進する。幼小・小中連携教育の推進、生きる力を育む体験学習の活性化、スクールサポーター事業の拡大、「かさいがんばりタイム」の充実、外国語（英語）活動の展開、「加西っ子の生活習慣 あ・い・う・え・お」活動の啓発を行う。

教育委員より、全国学力・学習状況調査について、加西市と全国平均との比較を中心に具体的に説明されているが、全国平均自体が低い項目に関しては、全国平均より高くても、それだけで満足するのではなく、どのように評価されているのかとの質問があり、学校教育課長より、課題の見られた問題例として、全国平均よりは高いが、正答率としては低いため、取り組んでいく必要がある項目を報告書に記載していると回答する。

教育委員より、生活習慣と学習習慣についても詳しく分析されている。一部数字の低い読書に関する部分に注目し、学校と図書館が連携して、読書への関心が向上するように取り組まれている。すぐに成果のでる問題ではなく、時間をかける必要がある項目であるとの意見があり、学校教育課長より、読書に関しては、昨年度より、各学校で取り組んでおり、朝に

読書時間を設けたり、読書を週末の宿題にしたりしている。これらの活動を通じて、読書が好きになった児童・生徒も増えてきた。学校と図書館の取組を進めていく中で改善を図っていくと説明する。

教育委員より、学力向上や連携教育に関することであるが、英語の学力向上に向けて、ALTの配置について充実してきている。英語に関する小中連携教育も取り入れている。英語村やプルマン訪問等関心を高めてもらっている。英語の先生や指導者の研修を充実させてほしいとの意見があり、学校教育課長より、小学校での英語の教科化に向けて、英語の指導者の充実に努めていくと説明する。

教育委員より、全国学力・学習状況調査について、「かさい教育ねっと」では加西市の平均数値について、報告されているが、学校ごとの結果も出ていると思う。各学校にはその結果が届いていると思うが、学校ごとに対策を立てているのかとの質問があり、学校教育課長より、各学校には、8月25日に結果が届いている。その結果を基に、各学校で結果を分析し、今後の取組について検討いただいている。11月1日に「かさい教育ねっと」を発行することにより、学校からの発信を早くしようというねらいがある。市ではこういう状況である、各学校ではこういう状況である、とさらに詳しく学校だよりや懇談会の場で発信してもらえたらと思っていると回答する。

教育委員より、「かさい教育ねっと」の学力・学習状況報告はとてもわかりやすい。各学校で分析されるということであるが、正答率が低い項目についても、この報告書を基に児童生徒への学習指導や学習状況の改善に役立つと思うとの意見がある。

(4) こども未来課長の報告

こども未来課長より、学童保育施設の状況について報告する。学童保育施設は、全ての小学校区に整備しており、合計11施設ある。そのうち小学校施設内にあるものが5園、幼稚園舎を活用しているものが5園、専用棟を建てているものが1園である。また、利用児童数についても報告する。

(5) 生涯学習課長の報告

生涯学習課主幹より、青野原俘虜収容所開設100周年事業「国際交流再現サッカー大会」開催について報告する。オーストリア人、ドイツ人と旧小野中学校、旧姫路師範学校の生徒がサッカーの試合を行っていたことを模して、平成27年11月3日に「国際交流再現サッカー大会」を多目的グラウンドで行う。7人制サッカーで、外人チーム、小野高校と神戸大学チーム、加西市周辺住民チームの3チームの総当たりとする。

続いて、埋蔵文化財整理室特別展「玉丘古墳と巨大長持型石棺」開催について報告する。

石棺の破片と玉石を展示する。開催日は、11月1日から11月30日である。

教育委員より、昨年、玉丘古墳の巨大長持形石棺を見学した際に、埋めると聞いたが、その後、掘り起こしたのかとの質問があり、生涯学習課主幹より、現在は、シートを掛けているだけの状態である。11月29日の石棺の現地公開が終了すれば、埋め戻す予定であると回答する。

教育委員より、青野原俘虜収容所開設100周年事業「国際交流再現サッカー大会」について、他市ではできない、ここでしかできない事業だと思った。収容所の周知について、以前に収容所に関する書籍を作製すると聞いていたが、その後の進行状況はどうなっているのかとの質問があり、生涯学習課主幹より、資料等については、当時の写真や当時オーストリア人の俘虜が描いた絵、現地指定した現状の写真等を、委託契約をしている大学に送付し、2月中に本冊子の原稿が完成する予定である。また、3月にフォーラムの開催を計画しており、フォーラム参加者には本冊子を無料にて配付予定であると回答する。

教育委員より、冊子の部数やページ数はどれくらいかとの質問があり、生涯学習課主幹より、500部程度、1冊あたり20～30ページの予定であると回答する。

(6) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、平成27年度「いじめ防止運動」作品展について報告する。児童・生徒がいじめ未然防止のための標語やポスターを創作することにより、いじめに対する正しい知識を持ち、いじめを防止しようとする意識の高揚を図ることを目的として、「いじめ防止運動」作品募集事業を行った。市内の小学5年生、6年生、中学1年生には標語を、中学2年生、3年生にはポスターを募集した。標語746点、ポスター157点、総数903点の応募があった。最優秀賞及び優秀賞の作品は、10月5日～10月19日の間、アステシアかさいウォールギャラリーにて展示を行う。また、10月29日～3月8日の間、各小・中・特別支援学校にて、作品の持ち回り展を開催する。

続いて、小中連携教育の実施状況について報告する。2月に「加西市小中連携推進プラン」を策定し、5つの観点（①学習指導、②児童生徒理解・生徒指導、③児童会・生徒会・学校行事、④研究・研修会、⑤地域・PTA）から、中学校区ごとに取組を進めており、4中学校区の取組について説明をする。

教育委員より、小中連携教育について、事業を行う際には予算の裏付けが必要になってくる。1校あたり1年間に使用できるバスの回数は1、2回くらいか。予算は足りているのかとの質問があり、総合教育センター所長より、泉中学校区では、中学校への移動は、バスではなくタクシーを利用した。人数によっては、バスよりタクシーの方が安くできる。小中連携の活動が増えるようであれば、予算の増額要求も検討したいと回答する。

11. 協議事項

なし

12. 教育委員の提案

教育委員より、先日の学校訪問で、年間の計画訪問が終わった。今年は、中学校で少し長い時間、授業を観させていただいた。数分のことではあるが、授業の内容がよく伝わってよかったとの意見がある。

13. 今後の予定について

- ・平成 27 年第 11 回定例教育委員会 11 月 24 日（火）13:30～ 市役所 1 階多目的ホール
- ・平成 27 年第 12 回定例教育委員会 12 月 25 日（金）13:30～ 市役所 1 階多目的ホール

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 27 年 10 月 26 日

出席者

(出席者署名)